

専門ゼミB		演習	教授 矢島 格
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21300302

### 1. テーマ

金融経済に関する諸問題の研究

### 2. ゼミのねらい・概要

3年次の専門ゼミでは、金融経済に関する諸問題へのアプローチに必要とされる基礎知識を修得することを基本的なねらいとして、4年次のゼミ（卒業研究）で各ゼミメンバーが各自の問題意識に基づいて卒業論文の作成に取り組めるように指導する。なお、後期の専門ゼミBでは、指定テキストの輪読（具体的には、ゼミメンバーが担当部分を順番に発表する方法をとる）を通じて、金融規制の概要、代表的な金融商品市場の現状と金融商品価格の理論、および金融政策の概要などを学修する。

また、希望するゼミメンバーには、金融・ファイナンスの関連資格（FP技能士や証券アナリストなど）の取得の指導も行う。

### 3. ゼミ計画

ゼミ計画は、概ね以下のとおりとするが、ゼミメンバーの問題意識や関心・興味等を見極めながら適宜見直しを図る。

1. ガイダンス（履修指導など）	9. 外国為替市場と国際通貨制度の歴史
2. 金融規制	10. 為替レートの決定理論
3. 日本の債券市場	11. 中央銀行の業務
4. 債券価格の理論	12. 金融政策の目標と手段
5. 日本の株式市場	13. 金融政策の効果
6. 株価の理論	14. 1998年以降の日本の金融政策
7. デリバティブ	15. 後期のまとめと復習
8. 国民経済計算・物価指数・国際収支	

### 4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

テキストの復習・予習を通じて、各自疑問点などを明確にして毎回出席すること＜必要な時間：2時間程度＞。

また、発表者は、発表担当部分を十分に理解したうえで、レジメを作成して所要部数用意しておくこと。＜必要な時間：2時間程度＞

### 5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題に対する発表の際、内容について、より一層分析が必要とされる点や今後取組むべき点などをコメントする。

また、期末レポートについては提出時に採点・評価のポイントを説明する。

### 6. ゼミにおける学修の到達目標

金融経済の基礎知識を身に付けて、金融経済に関する諸問題に対して自分なりの考えや意見（卒業論文のテーマにつながるような問題意識）を持てるようにする。

### 7. 成績評価の方法・基準

課題に対する発表内容（30%）、期末レポートの内容（30%）およびゼミに対する取組み姿勢（40%）

### 8. テキスト・参考文献

以下を指定テキストとするので、ゼミの際には必ず持参すること。

藤木裕著『入門テキスト 金融の基礎（第2版）』（2022）東洋経済新報社

**9. 受講上の留意事項**

金融経済に関する様々な事柄に関心や興味を持ってもらいたい。

**10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無**

該当する。本ゼミは、金融機関における実務経験を活かして指導する。

**11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連**

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。